

インターネットトラブル・「炎上」に関して、どのように予防・対応すべきか 広報活動に役立つ法律知識

企業が取り組むべきポイント

「炎上」発生のメカニズムと法律知識、ネット上のトラブル～炎上～を予防するには、ネット上の初期トラブル～ぼや～が起こったときの心構えなど

企業のホームページ、SNS利用なども一般化する中、ネット上のトラブル発生件数も大幅に増加してきています。どの企業であっても常にその問題は発生する可能性があります。この対応を誤ってしまうと企業活動に深刻なダメージを与えかねないレピテーション（風評）リスクに悩まされてしまう事態にまで発展しかねません。そこで、ネットトラブルはどのようにして発生するのか、そのメカニズムと、そのような問題にどのように予防・対応すべきかについて法律の観点から解説致します。特に今回のセミナーでは、私の経験に基づく、実践的かつ戦略的なアドバイスなども内容に盛り込んでお話ししたいと考えています。

開催要領

日 時 2018年 8月31日(金) 13:30~17:00

会 場 厚生会館(東京・平河町) *東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩2分

講師紹介

四谷コモンズ法律事務所 代表弁護士 渡辺泰央 氏

2008年上智大学法学部国際関係法学科卒業。2010年東北大学法科大学院卒業。2012年弁護士登録。2015年四谷コモンズ法律事務所開業。知的財産やインターネットに関する法律問題を中心に活動。著書に『「ブラック企業」と呼ばせない!労務管理・風評対策Q&A』(中央経済社、共著) <受講者特典:当日、テキストとして講師著『サイト・サーバ管理者のための削除・開示請求 法的対策マニュアル』(中央経済社)を配付します。>



ご参加頂きたい方

広報部門、法務部門、総務部門、その他関係部門 等

■受講料:1名(税込み、テキスト代含む)

| | |
|-----|-----------------------|
| 正会員 | 32,400円(本体価格 30,000円) |
| 一般 | 35,640円(本体価格 33,000円) |

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間前～10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

*正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

([セミナー・会員研究会]→[よくあるご質問])

*お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせて頂く場合もございますので、予めご了承ください。

*申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当／鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

TEL:03-5215-3513 FAX:03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナー 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

| | | | |
|---------------|--------------|------------|--|
| 181738 - 0403 | 広報活動に役立つ法律知識 | | |
| ふりがな 会社名 | | | |
| 住 所 | 〒 | | |
| TEL | | FAX | |
| ふりがな ご氏名 | | 所 属 役 職 | |
| E-mail | | | |
| ふりがな ご氏名 | | 所 属 役 職 | |
| E-mail | | | |

プログラム

8月 31日
(金)

13:30

1. なぜ広報活動に法律の知識が必要か

- (1) インターネット上の広報活動のリスク
- (2) ネット上のトラブル～広報担当者が向き合う「炎上」とは～
- (3) 「炎上」発生のメカニズムと法律
- (4) これまでの炎上事例と最近の傾向

2. 広報活動に役立つ法律知識

- (1) 肖像権
 - 事例：プロモーションイベントで撮影した際の来場者の顔や全身が
 書いた画像を公開したい
- (2) プライバシー権、個人情報
 - 事例：年齢、職業、アンケート結果・・・個人に関する情報は
 どこまで公開使用して平気なの？
- (3) 著作権
 - 事例：画像や写真を使用するときの注意点 文章が似てしまったり
 ときは著作権侵害？ 引用で認められる範囲は？？など
- (4) 名誉毀損・侮辱
 - 事例：他社へのネガティブ評価は一切許されない？
- (5) 労働関係法
 - 事例：自社の労働環境の適切なPR方法
- (6) その他

3. ネット上のトラブル～炎上～を予防するには

- (1) 組織的な対応が重要
- (2) 社員教育の必要性
- (3) チェックシートの作成・見直し
- (4) 社内規定の整備
- (5) 取引先との契約関係にも注意

4. ネット上の初期トラブル～ぼや～ が起こったときの心構え／収束の仕方

- (1) むやみな対応はしない まず確認すべきこと
- (2) ネット上の初期トラブル～ぼや～が起こったときの三原則
- (3) 検討すべき対応方針
- (4) ネット上のトラブル～炎上～によって権利侵害を受けたときは

17:00